

読書の秋。本の世界へようこそ！



最後の頁を閉じた
違う私がいた
2021・第75回 読書週間
10/27～11/9



本館 1 階 の 展 示

- 10/8（金）～10/28（木） ■
認知症になんでも安心して暮らせる社会を展
認知症や軽度認知障害（MCI）についてご紹介します。
- 10/30（土）～11/25（木） ■
令和2年度清流の国ぎふ・おすすめの1冊
コンクールの入賞作品展
読んで感動した本、人生を変えた本、役に立った本など、
おすすめしたい本について紹介する「おすすめの1冊コン
クール」で、紹介文、POP、イラストPOPの3部門で入賞し
た作品を展示します。

歌って楽しく子育てを！わらべうた講座

親子のふれあいや子育てに「わらべうた」を取り入れてみませんか。

【日】11月12日（金）

【場所】図書館本館 3階学習室

【講師】田中康子さん

【親子向け】

【時間】10:15～11:00（受付10:00から）

【定員】乳幼児と保護者8組

【大人向け】

【時間】11:20～12:20

【定員】大人10人

※感染症予防のため、参加者（親子一組）ごとに
間隔をあけて座っていただきます。乳幼児以外の方は
マスクの着用をお願いします。

【申込先】図書館本館 電話（0574-62-5120）

【申込開始】10月15日（金）から

図書館利用に際してのお願い

新型コロナウィルス感染症予防のため、利用者の皆様へ下記のとおりお願いします。

1. 来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をご遠慮ください。
2. 入館される方は、マスク着用及び手指の消毒をお願いします。
3. 図書館に30分以上いる予定の方は、入口にある入館確認用紙にご記入ください。
4. カウンター前に数人が並んでいる時は、間隔を開けていただくよう床の印の位置でお待ちください。
5. 本の返却時には、レシートやふせんなど本の間にさまっていないか
ご確認のうえ、お返しください。



手洗い・消毒

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
社会			
304/パ／	パクスなき世界	日本経済新聞社／編 日経 BP 日本経済新聞出版本部	
	2020年。新型コロナウイルスの危機が突きつけた現実は、平和と秩序の女神「パクス」のいない世界だった。未来をどう生きるか、68人の知性と考える。		
332.1/オ／	私たちはなぜこんなに貧しくなったのか	荻原博子／著 文藝春秋	
	年金、消費税…庶民はこんなにだまされてきた！資産防衛の第一人者が、日本経済の栄光と衰退を軸に「平成」という時代を振り返り、「日本沈没」の驚愕の真実を明らかにする。		
368.6/コ／	高齢者を身近な危険から守る本	森透匡／監修 池田書店	
	ニセ電話詐欺、転倒・転落、地震(在宅・外出時)…。防犯から暮らし、防災まで、高齢者が危険な目にあわないと めの知識と対策を、具体的な事例とともに紹介する。		

技術・家政

518.5/タ/	日本全国ゴミ清掃員とゴミのちょっといい話	滝沢秀一／著	主婦の友社
ゴミ分別を教えてくれる AI、24 時間営業の生ゴミボックス、非食用米を使ったバイオマスプラスチックのゴミ袋、美しすぎるゴミ処理場…。日本全国、各自治体のゴミへの取り組みやちょっといい話を紹介する。			
521.8/カ/	戦国の城 ワイド&パノラマ鳥瞰・復元イラスト	香川元太郎／イラスト	ワン・パブリッシング
城郭イラストの第一人者が、在りし日の城の姿をよみがえらせる!『歴史群像』などに掲載された戦国の城の精密な鳥瞰・復元イラストを折込ページに大きく掲載し、研究家による解説を併録する。可児市の金山城、大森城についての記載あり。			

日本文学ー小説

913.6/カイ/	コロナ狂騒録	海堂尊／著	宝島社
「コロナ黙示録」から 1 年。浪速では医療が崩壊し、東京には聖火がやってきた。ワクチンをめぐる厚生労働省技官・白鳥の奔走。そして、ついに東城大学医学部付属病院で院内クラスターが…。田口はこの難局をどう乗り越える!?			
913.6/カト/	地中の星	門井慶喜／著	新潮社
誰もが不可能だと嗤った地下鉄計画。大隈重信のもとに押し掛け、渋沢栄一を口説き、資金も経験もゼロから東京に地下鉄を誕生させた早川徳次と技術者たちの熱き闘いを描く。			
913.6/シケ/	かぞえきれない星の、その次の星	重松清／著	KADOKAWA
大切で大好きな相手であればあるほど、いまは会えない。父と娘は、画面越しで会話し…。「天の川の両岸」など、夜空にちりばめた 11 の小さな星たちの物語を収録。			
913.6/カタ/	EV	高嶋哲夫／著	角川春樹事務所
世界中で電気自動車への移行が進む中、既存産業への配慮と圧力から、日本政府は有効な手を打てずにいた。経産省の自動車課に籍を置く瀬戸崎は焦りを募らせる。就業人口 500 万人超の自動車業界はどうなる? 書き下ろし小説。			
913.6/ナガ/	教場 X	長岡弘樹／著	小学館
益野紳佑の妻は半年前、車にはねられ亡くなつた。事故の唯一の目撃者は娘の麗馨だったが、警察は幼い娘の証言を採用せず、犯人とされた男は不起訴となつており…。			
913.6/ヒガ/	透明な螺旋	東野圭吾／著	文藝春秋
愛する人を守ることは罪なのかー。房総沖で男性の遺体が見つかり、失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が挙がつた。草薙は、横須賀の両親のもとに滞在する湯川学を訪ねるが…。			
913.6/ミナ/	ヴァイタル・サイン	南杏子／著	小学館
終末期の患者が入院する病棟で看護師として働く 31 歳の堤素野子は、休日も気が休まらない過酷なシフトをこなしていた。あるとき素野子は休憩室の PC で、看護師と思われる人物のツイッターアカウントを見つけ…。医療小説。			
913.6/ヤマ/	ばにらさま	山本文緒／著	文藝春秋
冴えない会社員の広志にできた彼女は色白でとびきり可愛い“ばにらさま”。彼女は、バニラアイスみたいに冷たい…。痛くて、切なくて、引きずり込まれる。日常の向こう側に見える心のあり様を捉えた 6 篇。			

日本文学ーエッセイ

914.6/シ/	朱泥抄	篠田桃紅／著	PHP エディターズ・グループ
朱を磨る時、いつも私は、明けてゆく空の色を思い、また、夕焼けの色も思い見るー。独学で書を極め、107 歳で逝去した孤高の美術家が遺した珠玉の隨筆集を新装復刊。			

開館時間 【本館】平日 10:00~19:00 土日祝 10:00~17:00
【分館】全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
10 月 1~7,11,18,25,29 日

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2021 年 10 月号

発行：可児市立図書館 電話（0574）62-5120

資料検索・予約は <https://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。